

持続可能なみやぎづくりを実現する環境教育推進事業

最近、テレビの報道番組や新聞・ネットニュース記事等によく見聞きするようになった「SDGs」という言葉ですが、要約すると「貧乏で困っている人を無くす」「差別のない社会をつくる」「環境を大切にする」等のことで、誰一人取り残さない持続可能な社会の実現を目指す世界共通の目標なのだそうです。

そんな環境教育推進校に、本年度、日之影小学校が選ばれました。特に新しいことに取り組むわけではありませんが、これまで地域の方々と連携して取り組んできた活動をより充実させていく予定です。

今後ともご協力の程、よろしくお願いします。



これからの時期は、特に要注意！

6月に入りました。これからの時期は、降雨や台風等による土砂災害の危険度が増してきます。土砂災害から身を守るには、防災情報を正しく理解し、避難経路や避難場所を確認しておくなど「日頃の備え」、そしていざというときの「早めの避難」が大切です。

また、山地災害が起こる多くの場合、山の斜面や川の流れをよく観察してみると、事前に次のような危険信号と思われる変化がキャッチできるのだそうです。

【8つの危険信号】

(1) 川が濁った。

川が濁り、木の枝などが混ざり始めた。

→もしかして、上流で山崩れが発生したのでは？

(2) 水位が下がった。

雨が降り続けているのに、川の水位が下がった。

→もしかして、山崩れが川の水をせき止め、氾濫の危険があるのでは？

(3) 亀裂が走った。

山の木が傾いたり斜面に亀裂が走った。

→もしかして、地滑りや山崩れの前触れでは？

(4) 石が落ちてきた。

山の斜面から石が転がり落ちてきた。

→もしかして、山崩れの前触れでは？

(5) 湧き水が止まった。

今まで枯れたことのない湧き水が止まった。

→もしかして、地下水の流れが変わり、地滑りの前触れでは？

(6) 湧き水が増えた。

湧き水の量が急に増えた。

→もしかして、地下水の流れが変わり、地滑りの前触れでは？

(7) 井戸水が濁った。

普段澄んでいる沢や井戸の水が濁ってきた。

→もしかして、上流の沢の山崩れが原因では？

(8) 地鳴りがする。

地鳴りの音が聞こえてきた。

→もしかして、山崩れ発生のサインでは？



T タイム（業前の）活動

児童が効果的に ICT を活用するための素地を養う取組として、業前の時間を活用して一人1台配付されているタブレット PC の学習をしています。

低学年ではタブレット PC の起動・終了の仕方から始まり、高学年では情報社会での行動が及ぼす影響や情報技術の悪用に関する危険性まで指導していきます。コロナ禍においては、特に重要な学習内容になってきています。



【1年生】



【2年生】



【3・4年生】



【5・6年生】

校内掲示板、あれこれ

日之影小学校の校内にある掲示板には、全校児童の学習の足跡が分かる絵や習字、新聞を活用した学習のまとめ等がたくさん貼り出されています。学校に来られた際、お時間のある方はご覧ください。



ひのかげっ子たちは、絵も習字も大変丁寧にかかっていますので、きれいな仕上がりの作品ばかりです。